

成蹊中学・高等学校

中学入試

高校入試

住所 東京都武蔵野市吉祥寺北町3-10-13

電話 0422-37-3818

FAX

URL <https://www.seikei.ac.jp/jsh/>

帰国生受け入れ開始年度 1964年(成蹊学園としては1918年小学校が最初)

2019年度帰国生在籍数 中学1年:36人 中学2年:40人 中学3年:26人 高校1年:54人 高校2年:43人 高校3年:46人

帰国生のための部署/担当 入試部長 坂井史子 先生 問い合わせ先 chuko@jim.seikei.ac.jp

帰国生入試について										
出願資格・条件	【中学校一般入試 帰国生枠】次の条件を全て満たした者。(1)保護者の勤務の都合で、1年以上海外に在住した者。(2)海外の学校(現地校、日本人学校、インターナショナル校等)に1年以上在籍していた者(幼稚園は除く)。(3)2017年12月1日以降に帰国した者、または帰国予定の者。(4)2006年4月2日～2008年4月1日までに出生した者。※在外期間中に在籍した学校の種別(現地校、日本人学校、インターナショナル校)は問いません。【中学校国際学級入試】次の条件を全て満たした者。(1)保護者の勤務の都合で、2年以上海外に在住した者。(2)現地校またはインターナショナル校(幼稚園は除く)2年以上在籍していた者。(3)2017年12月1日以降に帰国した者、または帰国予定の者。(4)2006年4月2日～2008年4月1日までに出生した者。【高等学校帰国生入試】次の条件を全て満たした者。(1)2003年4月2日～2005年4月1日までに出生した者。(海外で生まれた方または外国籍の方はお問い合わせください) (2)本人が帰国直前に連続して2年以上海外の学校に在籍していたこと。(3)2018年2月1日以降の帰国であること。(4)日本の中学校を卒業または卒業見込みの者、あるいは、海外の学校においてこれと同等と認められる者。									
出願書類	【中学校一般入試 帰国生枠】(1)志願者学歴書 (2)在外勤務証明書 (3)在学証明書 (4)志願者シート 【中学校国際学級入試】(1)志願者学歴書 (2)在外勤務証明書 (3)在学証明書 【高等学校帰国生入試】(1)志願者学歴書 (2)成績証明書(在籍した学校ごとに、証明書類が異なります。要項をご確認ください)									
過去3カ年の応募状況	【中学】 一般入試帰国生枠/国際学級入試	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数	【高校】	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
	2019年	12/47	8/42	2/25	1/14	2019年	21	11	7	4
	2018年	10/39	9/32	3/26	2/12	2018年	26	19	7	3
	2017年	16/40	16/30	6/23	5/12	2017年	30	20	8	4
帰国生の編入試験について										
出願資格・条件	【国際学級入試 第1学年2019年9月編入】次の条件を全て満たした者。(1)保護者の勤務の都合で、2年以上海外に在住した者。(2)現地校またはインターナショナル校(幼稚園は除く)に2年以上在籍していた者。(3)2017年6月1日以降に帰国した者、または帰国予定の者。(4)2005年4月2日～2007年4月1日までに出生した者。【中学2年生 2020年度帰国生編入試験】次の条件を全て満たした者。(1)保護者の勤務の都合で、2年以上海外に在住した者。(2)海外の学校(現地校、日本人学校、インターナショナル校等)に2年以上在籍していた者(幼稚園は除く)。(3)2018年12月1日以降に帰国した者、または帰国予定の者。(4)2005年4月2日～2007年4月1日までに出生した者 ※在外期間中に在籍した学校の種別(現地校、日本人学校、インターナショナル校)は問いません。※応募資格について、不明な点はお問い合わせください。(chuko@jim.seikei.ac.jp) 【高等学校2年生 2020年度帰国生編入試験】次の(1) (2)両方の条件を満たした者。(1)次のいずれかに該当する者。①保護者転勤・転居による一家転住であること。②本人が帰国直前に連続して2年以上海外の学校に在籍し、2019年4月1日以降の帰国であること。(2)2002年4月2日から2004年4月1日までに出生した者で、次のいずれかに該当する者。①2019年3月31日までに第一学年を修了した者(所定の単位を得た者)。②2020年3月31日までに第一学年を修了見込みの者(所定の単位を得る見込みの者)。③海外の学校において上記と同等と認められる者。※出願に際しては、応募資格確認のため、予めメールでご連絡ください。(chuko@jim.seikei.ac.jp)									
出願書類	【国際学級入試 第1学年2019年9月編入】(1)志願者学歴書 (2)在外勤務証明書 (3)在学証明書 【中学2年生 2020年度帰国生編入試験】(1)志願者学歴書 (2)在外勤務証明書 (3)在学証明書 【高等学校2年生 2020年度帰国生編入試験】(1)志願者学歴書 (2)在学証明書 (3)転校照会書 (4)成績証明書									
実施時期	中1:9月 中2:4月 高1:4月 高2:4月									
クラス配置・一般生との位置づけ										
中学の国際学級では、入学後の1年間は帰国生のための15人編成クラスに配置され、中学2年生から一般クラスへ混入します。国際学級入試以外の入学者は、一般クラスに配置します。また、帰国生に対しては、教科担当者による個別指導を行い、面談を多く実施します。帰国後の学校生活をスムーズに送れるように配慮しています。										
帰国生への学習指導										
中学2・3年生の帰国生英語特設クラスには、国際学級出身者のうち希望者が原則参加できるようになっています。中学の一般学級に在籍の帰国生及び中学2年生に編入する帰国生については、参加のためのテストがあります。高校1年生の英語は、2段階のグレード別、高校2・3年生の英語は、3段階のグレード別となっています。さらに、自由選択科目として帰国生向けのアドバンストイングリッシュを高校2・3年生に開講しています。										
入試に向けての事前準備や意識しておほしいこと										
【一般入試 帰国生枠】国語:日ごろから文章に親しむようにしてください。要約や心読解などは選択式の設問だけでなく実際に書く中で力を養ってください。小学校6年間で学んだ漢字、語句の意味を正確に習得してください。家族や友人とのコミュニケーションやさまざまな生活体験を通じ、日ごろから自分の考えを持つとともに、他者の考え方や感じ方を知り、感性と思考力をみがいてください。算数:日ごろからさまざまな分野の問題に接し、得意な分野をなくすように努力することが重要です。また答えを書く前に、何を聞かれているのか問題文を確認する習慣をつけるようにしてください。【国際学級入試(4月入学)】国語:日ごろから文章を読む習慣、書く習慣を身につけてください。何事にも関心を持ち、自分で考える習慣を身につけてください。日本語は「文末決定性」という特色を持っています。最後まで聞かないと、見たのかわなかったのか、思ったのかわなかったのか、わかりません。すぐにわかったつもりにならず、最後まで相手の意見を聞くという習慣こそが、国語の読解力をつけるために最も大切なことです。日ごろのコミュニケーションを大切にすることも忘れてください。算数:計算問題は簡単な問題から少し複雑なものまで何度も練習して、正確にできるようにしてください。【〇〇算】図形/割合・比/2つの量の変わり方などの参考書や問題集にも載っている典型的な問題も、繰り返し解くことにより、しっかりと身につけておいてください。英語:単語は読めるだけ、意味を知っているだけでなく、つづりを正確に書けるようにしてください。海外の生活で話したり聞いたりした基本的な文のルールを正確に理解しておいてください。またまった文章の情報を正確に把握したり、大意を把握したりする練習をしておいてください。文章は小説のようなものから説明的文章まで様々なジャンルのものを読んでおくといくように、英語の語彙を意識したり、日本語の文を英語で表現したりしてください。身近なテーマに関してまとまった文章を書く練習を実際にしてみてください。初めは短くてもよいので正確に書き、徐々に量や時間配分にも注意していきましょう。										
帰国生の卒業後の進路・進学状況について										
国立大学、有名私立大学、海外大学、成蹊大学										
留学制度や海外大学進学支援体制について										
本校では国際社会の中で自分の人生を考える機会を生徒に提供しようと考えており、特徴のある留学制度を準備しています。セントポールズ校(アメリカ ニューハンプシャー州)、カウラ高校(オーストラリア)との間に交換留学の制度があり、チャート・ローズマリー・ホール校(アメリカ コネチカット州)との間に長期留学の制度があります。交換留学は前年度の夏に中学3年、高校1・2年の生徒を対象に募集し、例年、各成績の基準を満たした10名程度の生徒が応募しています。その中から、それぞれ選考を経て各1名の生徒を決定しています。また、夏休みと春休みを利用して、2-3週間程度の日程で行う短期留学制度もあります。留学 訪問先は、カウラ高校、ケンブリッジ大学のほか、アメリカのカリフォルニア大学デービス校、チャート・ローズマリー・ホール校、フィリップス・エセクター・アカデミー校、デンマークのルンステッド高校、スウェーデンのカルマール国際高校です。ただ単に現地を訪れるだけでなく、歴史や文化など事前学習した上で、留学の日を迎えます。本校が紹介する各種プログラムや、本校の生徒の海外留学支援のための奨学金もあります。また、本校ではアメリカ人アカデミックアドバイザーを置いて、留学前の準備や海外大学進学のための指導を行っています。										
帰国生や海外在住生保護者へのメッセージ										
成蹊には、様々な個性を持った生徒がおり、また、お互いの個性を受け入れ、尊重できる校風があります。帰国後の学校生活に不安を感じる帰国生も少なくありません。そのような不安やギャップを解消し、海外で培った能力を伸ばしつつ、日本の教育に早期に馴染んでいけるよう、少人数で一人ひとりと細やかな指導を行っています。										
帰国生対象の英語教室や各種講座について										
中学2・3年生帰国生特設クラス <その他、帰国生におすすめの講座> ・上級TOFEL講座 ・SAT講座 ・アカデミックスキル講座 ・ハーケネスメソッドによる模擬授業 ・フィリップス・エセクター校留学生による成果発表										